

# 研修講師の紹介(R5.3現在)

研修番号	講師名	所属	職名
1、3	胤森 裕暢	広島経済大学教養教育部	教授
5、6、7、8	梶矢 文昭	ヒロシマを語り継ぐ教師の会	事務局長
	樋口 啓子		臨床心理士
9	米升 美都枝		元広島市立小学校校長
11	金山 健一	神戸親和女子大学教育学部	教授
12、13、14	曾余田 浩史	広島大学大学院人間社会科学研究科	教授
	佐藤 敬子	別府大学	客員教授
	峯本 耕治	長野総合法律事務所	弁護士
16	津金 美智子	名古屋学芸大学ヒューマンケア学部	教授
19	嶋崎 政男	神田外語大学	客員教授
	松久 眞実	桃山学院教育大学人間教育学部	教授
19、20	藤崎 育子	開善塾教育相談研究所	所長
21	内野 悌司	広島修道大学健康科学部	教授
21、22	嶋崎 政男	神田外語大学	客員教授
24	阪根 健二	鳴門教育大学大学院学校教育研究科	特命教授
	元兼 正浩	九州大学大学院人間環境学研究院	教授
25	浅野 良一	兵庫教育大学大学院学校教育研究科	特任教授
26	三島 豊	三島食品株式会社	代表取締役会長
27	元兼 正浩	九州大学大学院人間環境学研究院	教授
	天笠 茂	千葉大学	名誉教授
	熊谷 慎之輔	岡山大学大学院教育学研究科	教授
	宇於崎 裕美	エンカツ社	代表取締役社長
28	高妻 紳二郎	福岡大学人文学部	教授
29	金川 舞貴子	岡山大学教育学域	准教授
30	森田 由美子	C's PORT	代表取締役
31	平 理英子	こども未来局児童相談所	次長
32	河村 暁	広島文化学園大学学芸学部	教授
	林田 真志	広島大学大学院人間社会科学研究科	准教授
33	廣島 慎一	独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 発達障害教育推進センター	総括研究員
	久保山 茂樹	独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター	上席総括研究員 (兼) センター長
	古澤 正憲		乳幼児教育保育アドバイザー
	川合 紀宗	広島大学大学院人間社会科学研究科	教授
	松久 眞実	桃山学院教育大学人間教育学部	教授
	江田 良市		前独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 総括研究員
	竹本 弥生	神奈川県立綾瀬高等学校	校長
34	南雲 明彦	明達館高等学校	共有コーディネーター
	古澤 正憲		乳幼児教育保育アドバイザー
	川合 紀宗	広島大学大学院人間社会科学研究科	教授
	佐藤 暁	岡山大学大学院教育学研究科	教授
	竹本 弥生	神奈川県立綾瀬高等学校	校長

研修番号	講師名	所属	職名
35、36	佐藤 和紀	信州大学学術研究院教育学系	准教授
37	直山 木綿子	文部科学省初等中等教育局	視学官
39	饗場 直美	神奈川工科大学健康医療科学部	教授
40	調整中	調整中	調整中
41	三村 由香里	岡山大学大学院教育学研究科	研究科長
	野津 有司	筑波大学	名誉教授
	調整中	調整中	調整中
42	調整中	調整中	調整中
43	調整中	調整中	調整中
44	吉田 成章	広島大学大学院人間社会科学研究科	准教授
	高橋 純	東京学芸大学教育学部	教授
	魚谷 滋己	県立広島大学	特任教授
45	天笠 茂	千葉大学	名誉教授
	北神 正行	国士館大学体育学部	教授
	中井 克洋	弁護士法人広島メール法律事務所	代表社員弁護士
	志々田 まなみ	国立教育政策研究所生涯学習政策研究部	総括研究官
	竹内 伸一	名古屋商科大学ビジネススクール	教授
46	高妻 紳二郎	福岡大学人文学部	教授
47	胤森 裕暢	広島経済大学教養教育部	教授
	木下 博義	広島大学大学院人間社会科学研究科	准教授
48	井上 賞子	島根県安来市立荒島小学校	教諭
49	河村 暁	広島文化学園大学学芸学部	教授
	林田 真志	広島大学大学院人間社会科学研究科	准教授
51	眞野 豊	鳴門教育大学大学院学校教育研究科	准教授
52	小原 友行	福山大学人間文化学部	教授
53	坂井 聡	香川大学教育学部	教授
54	藤崎 育子	開善塾教育相談研究所	所長
55	松久 眞実	桃山学院教育大学人間教育学部	教授
56	水野 治久	大阪教育大学高度教職開発系	教授
57	益川 弘如	聖心女子大学現代教養学部	教授
58	石井 英真	京都大学大学院教育学研究科	准教授
62	調整中	調整中	調整中
63	調整中	調整中	調整中
64	調整中	調整中	調整中
65	柿岡 玲子		元安田女子短期大学保育科 教授
66	阿部 玲子	日本幼児体育学会	専門指導員
67	鶴山 和也	日本LD学会S.E.N.Sの会	特別支援教育士 スーパーバイザー
68	宮口 英樹	広島大学大学院医系科学研究科	教授
69	佐藤 和紀	信州大学学術研究院教育学系	准教授
70	岩崎 浩美	広島元氣いっっぱいプロジェクト	代表取締役

## 緊急時の研修実施について

### 原則

- (1) 研修開始 **2時間前** の警報等の発表状況で研修の実施を判断します。
- (2) 園児・児童・生徒の **安全対策を優先** してください。
- (3) 園児・児童・生徒の安全が十分に確保でき、園・学校運営に支障がない場合は、研修を実施することもあります。
- (4) 長期休業中は、原則として警報等の発表による延期は行いません。

警報等が発表された場合

前日

■ 研修実施日の **前日** に電子メールにて、全園・学校に対応の詳細について連絡します。

▶ **午前からの研修**

■ **7時の時点で**、広島市のいずれかの行政区に警報等が1つ以上発表 → **延期**

▶ **午後からの研修**

■ **14時30分開始**の研修  
→ **正午の時点で**、広島市のいずれかの行政区に警報等が1つ以上発表 → **延期**

■ その他の時刻に開始する研修  
→ 研修開始予定の **2時間前の時点で**、広島市のいずれかの行政区に警報等が1つ以上発表 → **延期**

当日